



# 天文学の扉を開こう

## 8月の夜空

### 8月の七夕？

7月7日の七夕の日に、織姫(こと座のヴェガ)と彦星(わし座のアルタイル)はご覧になれましたか？

あいにく当日は、梅雨の雨こそ降らなかったものの、県内ほぼ全域曇り空で、美しい星空を臨むのはかなり難しかったのではないかと思います。しかし、そもそもなんでこんなに晴れる日が少ない梅雨の時期に、星を愛でる七夕というお祭りをするのでしょうか？

もともと七夕は、7月7日といっても、今の暦の7月7日ではなく、旧暦と呼ばれる明治5年まで使われていた古い暦の7月7日に行われていました。旧暦は太陰太陽暦たいいんたいようれきといって、月の満ち欠けを基準ついたちにして作られたカレンダーです。新月の日を月の始まりと定め、各月の一日とし、それから翌日を二日、その次の日を三日としました。そして、次の新月が巡ってくると、それを次の月の一日としたのです。ですから、旧暦7月7日の七夕の夜には、半月より少し細い、まるで天の川の渡し船のような形をした、月齢6の月が空を照らしています。しかし、その月も夜半前に沈んでしまい、月が沈んだ後には漆黒の闇に天の川がくっきりとその姿を現します。一方、月の満ち欠けと関係のない今の暦だと、7月7日の七夕の夜に一晩中満月が煌々と照っていて、天の川が全く見えないという年もあるわけです。

旧暦7月7日を、現代の暦になおすと毎年日付が変わります。かなり大ざっぱですが、だいたい一月くらい遅れることが多いので、仙台七夕祭りのように月遅れの8月7日に七夕をする地方もあるようです。しかし、今年の旧暦7月7日は、実際にはもっと遅めで8月25日になります。最近では、この旧暦7月7日のことを「伝統的七夕」と呼ぶようになってきました。梅雨も明けて、織姫や彦星が空高く輝くこの頃に、ぜひ明かりを消して美しい星空を見上げてみてください。



### 8月のぐんま天文台

・段階的に開館中。詳しくはホームページでご確認ください。

#### ○星図の説明

8月15日午後9時の高山村の星空。  
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります(「月」を除く)。



# リトルミュージアム

「はじき絵のマイうちわを作りました！」



おおぶち きよら ちゃん  
「大きくなったら、「動物のお医者さん」  
になりたいです！」



よした かのん ちゃん  
「大きくなったら、「鬼滅の刃」の禰豆子  
になりたいです！」



いしざか りんか ちゃん  
「大きくなったら、「ドクター」になりた  
いです！」



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(※A、A\*) ☎26-7944(直通)



関田 阿部 葉平くん(2歳)

僕の名前は「ようへい」です。  
「葉」は母の希望で、「平」は父が  
決めました。葉っぱのイメージで、  
やさしく、たくさんの人を癒やし、  
また雑草のように強く、どこでも  
生きていけるよう想いを込めまし  
た。平は、平和の尊重と、平成  
最後の年だったため、つけました。  
好きな遊びは、兄2人と戦い  
ごっこをすることです。兄たちも  
葉平をしっかりみてくれて、一緒  
に楽しく仲良く遊んでいます。  
食べ物も、兄たちが食べているも  
のをほしがります。

★3兄弟とても仲良しです。

## こちら「11代目緑のふるさと協力隊」

活動を始めてもう2カ月が過ぎました。最近雨の中で草刈りや草取りをすることが多いです。梅雨ってこんなに長かったんだと感じています。大阪にいるときは外で仕事をすることが少なかったため、傘を持つていくかどうかくらいで天気予報を真剣にみるということもありませんでした。たまに降る雨は嬉しいけど、これだけ降り続けると野菜も育たなくて晴れた日が待ち遠しいですね。でもこの広報が届く頃には梅雨も終わり、僕の一番嫌いな夏が本格的にやってくると思えます。それを考えるのが気分がどんよりです(笑) さて今回は、活動以外に起きた出来事をまとめていきます。



①この前、近所に住んでいる子と支援隊の野口さんと一緒にたこ焼きパーティーをしました。大阪人ですが、たこ焼きを生地から自分で作るのには恥ずかしながら初めてでした。実家でたこ焼きを焼いていた光景を思い出しながら作って食べてみると、案外うまい！近所の人にもお裾分けをしました。おもしろい一言、言われるとこんな嬉しいものなんです。また振る舞えたらいいなと思います。

②お隣さんと一緒に夜真つ暗の中、川沿いのホタルを見に行きました。ビール片手にいい気分でした。ホタルはいるかなあと思いついていて、ふと上を見上げた瞬間、満点の星空。もうびつくりしました。空一面に星がいっぱいで、「うわー、こんなに綺麗やったんやあ」と感動しました。その日は、ホタルが10匹程度でしたがホタルをちゃんと見るのが小学生ぶりくらいだったのでホタルが出るたびにほしやぎました。真つ暗の中、自然の光を見つめるのは心が踊ります。何十年も住んでいる村の皆さんには当たり前前の光景かもしれませんが(笑)

③畑で苗植えをしていると、隣の畑で家庭菜園をしていた初対面の奥さんから声をかけられました。「アイス食べる？」そのまま、その方のお宅の庭先でアイスクリームとお茶をいただきました。初対面でも話しかけてくれて、そのままお茶してくれる敷居の低さに嬉しくなりました。なかなかこんな体験できないです(笑)



日々の活動内容を  
投稿しています。